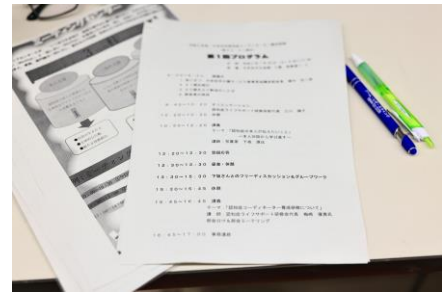




その人らしさ



大牟田市認知症コーディネーター養成研修 第24期生募集

最大の価値は「人間観」と「仲間」



認知症ライフサポート
研究会代表
梅崎優貴(9期生)



本研修は、学びと実践を繰り返しながら共に成長していく場です。人と人として向き合う実践を、ここから一緒に始めてみませんか。きっと、あなたや、あなたの職場に良い変化をもたらします。その積み重ねが、認知症の人の暮らしや地域をより良くしていくと、私たちは信じています。一人でも多くの方の受講をお待ちしています。

今年度から、より学びを実践するサイクルへ

学びを現場で活かし、挑戦し続ける人材を育てます！



常に現場で挑戦し続ける人材を育てます！

私たちは、認知症コーディネーター養成研修の受講をおすすめします

200名に迫る受講生が現場で、地域で活躍中！

- ⌘ 認知症がある方への関わり方や考え方が大きく変わりました。(現役受講生)
- ⌘ 研修で学んだパーソンセンタードケアの理念を大切に、多職種が協働する「チームアプローチ」に取り組んでいます。(修了生/包括)
- ⌘ 講師の方々の優しく熱心な指導と、新しい仲間が来て日々の相談が出来たりと、研修が楽しい時間になりました。(現役受講生)
- ⌘ 認知症コーディネーター修了生の方々と出逢って本当に幸せになりました。沢山の方々と繋いでくれてサンキュー！(認知症当事者)
- ⌘ 従来のスタッフ主導から、「その人」にフォーカスを当てたケアの重要性に気づきました。(修了生/介護施設勤務)
- ⌘ 途方に暮れた日々。修了生の方々と出会って暗闇に光が。普通に暮らす事の喜びと有り難さを取り戻すことができました。(当事者の家族)
- ⌘ 疾患ではなく地域で生活することに着目し、一緒にその生活を実現するための仲間づくり・地域づくりに繋がっています。(修了生/包括管理者)
- ⌘ 認知症ケアができるようになると、看護が変わります。看護師、社会福祉士、作業療法士の修了生を擁し、チームで認知症ケアを実践できます。(修了生/医療機関)
- ⌘ 本研修を修了したスタッフは、大きく成長し、職場で皆の模範となるリーダーとして活躍しています。(施設経営者(介護))
- ⌘ 市外枠で2年間学びました。毎回心を動かされ感動できる研修を受けたのは初めてでした。(修了生/市外)
- ⌘ 利用者の思いに目を向ける意識がチームに広がりました。(修了生/施設経営者)

研修概要

開講(7月)

テーマ別研修(7月～翌年2月)

実践研修(随時)

実地研修・最終課題

- ・ パーソンセンタードケア
- ・ 認知症ケアコミュニティ推進事業

- ・ ケアの原点
- ・ 医療・早期発見、権利擁護
- ・ 理解啓発・ともに生きる
- ・ 本人・地域と交流
- ・ 地域協働
- ・ ほっとあんしんネットワーク模擬訓練
- ・ 本人と家族の一体的支援
- ・ エンドオブライフケア

- ・ 絵本教室
- ・ 認知症カフェ
- ・ ミーティングセンター
- ・ 脳の健康チェック
- ・ もの忘れ相談会
- ・ 模擬訓練全体連絡会・報告会

- ・ 実地(先進地)研修・アクションワーク
(1年目の2月～7月)
- ・ 最終課題
(2年目の2月～7月)

募集案内(一部抜粋)

1 募集の要件

- (1)認知症医療・介護の実務経験が5年以上の者
- (2)現に医療・介護の各現場で認知症のケアに取り組み、質の向上に向け中心的な役割を果たしている者、または将来的にその役割に期待している者
- (3)施設長又は所属長の推薦がある者
- (4)認知症医療・介護に必要な専門的な資格等を有する者
- (5)その他

2 募集人数 12名以内

3 研修期間・開催曜日等

令和8年7月～令和10年7月(2年間)

4 受講料(1年当たり)

市内の事業所の方 100,000円

市外の事業所の方 150,000円

大牟田市介護サービス事業者協議会会員は市内枠で応募いただけます。

5 提出書類

受講申込書、実践事例報告(1,200字程度)、所属長推薦書(各様式はホームページからダウンロードできます)

6 申込締切 ※締切日を延長しました

令和8年6月17日(水)までに、福祉課地域支援担当に郵送または持参

申込み・問合せ

大牟田市福祉課地域支援担当

(大牟田市介護サービス事業者協議会事務局)

詳細はこちらから →

